

タイル表面浸透型濡れ色保護剤

リストンコート スーパー

取扱説明書

R6.7.22

- ◆本説明書は事故防止のため、使用される前に必ずお読みください。
- ◆本説明書に記載されている事項を理解されたうえで、適正な使用を行ってください。
- ◆本説明書は大切に保管ください。

リストンコートスーパーはタイルにツヤと濡れ色感を出し、強力に保持します。

<施工要領書>

施工対象物

磁器タイル・せっ器質タイル・陶器質タイル・石材・アルミサッシ等金属

塗布方法

1、テスト施工

本施工に先立ち、目立たない部分で下記の本作業に準じた方法で塗布し、ツヤの出具合や色調の確認を行って下さい。

- *タイルの種類によっては、拭き取りの具合でツヤと色調の具合が変わります。
- *溶剤タイプの為、確認は塗布直後ではなく、2～3時間後の状態で判断して下さい。

2、本作業

①リストン洗剤からタイルの汚れに適した洗剤を選定し、タイル洗浄を行います。

③コート剤を塗布する際に、本液が掛かる部分はビニール養生をします。

④塗布（施工は必ず乾燥した状態で行ってください。）

コート剤をウエスに湿らせます。（液垂れしない程度に絞る）

※厚塗りしないで、タイル表面に縦横均一に薄く塗り延ばします。

⑤自然乾燥。

4～6時間は雨・水が掛からない様に養生します。（*水に触れると白化します。）

<注意事項>

- *本剤が目地に付着すると濡れ色になるので、目地に当たらない様に注意して施工してください。
- *本品は乾きにくいのですぐに歩く様な床やすぐに触れる壁には使用できません。
- *仕上がりがムラをなくす為に、外壁が濡れている場合、雨天時、または雨が降りそうな場合や気温が27℃以上の場合、3℃以下の場合には施工を避けて下さい。

部材別 塗布方法

*磁器タイル

艶が出すぎる場合があるので、ウエスで拭き上げながら調整してください。

磁器タイルは吸い込みが少ないので、かなりの広さを塗れますが、4～5㎡塗る毎にきれいな乾いたウエスで塗りムラを消します。

拭き取りは角度を変えて光を反射させ、ムラが残らない様に確認しながら拭き上げます。

*せっ器質タイル

せっ器質タイルはコート剤を十分に染み込ませます。液溜まりが出来た場合はきれいな

ウエスで軽く拭き取ります。

* 陶器質タイルやレンガタイル

吸い込みが大きいタイルは色抜けする場合があります。

* ミカゲ石や大理石

上記磁器タイルと同じ方法で塗布します。

商品名	内容量	対象物と塗布量	塗布方法
リстонコート スーパー	16 L	磁器タイル → 80~150m ² /L	ウエス・刷毛
	4 L	せつ器質タイル → 30~50m ² /L	
		レンガ調タイル → 15~20m ² /L	
		アルミサッシ → 100~150m ² /L	

性状

- 外観 無色透明液体
- 成分 特殊複合シリコン化合物
- 溶剤 第4種第1石油類 第2種有機溶剤
- 取り扱い 火気厳禁
- 貯蔵性 8ヶ月(30℃以下密閉状態で保管)

—注意事項—

- ・ タイルの素材によっては色調やツヤが変わりますので必ず試験施工を行ってください。
- ・ タイルによっては色抜けする場合があります。
- ・ 素材により濡れ色の持続時間は異なります。濡れ色効果の保証は致しません。
- ・ 噴霧による塗布は吸い込む恐れがありますので、おやめください。
- ・ 危険物に該当しますので、火気に十分に注意してください。
- ・ 有機溶剤を含んでいますので、換気の悪い場所での作業は十分に注意し、必要に応じて有機ガス用防毒マスクを着用してください。
- ・ 取扱いは、出来るだけ皮膚に触れないように注意し、保護手袋を着用してください。
- ・ 皮膚に付着した場合は、水と石鹼で十分に洗い流してください。
- ・ 目に入らない様に保護眼鏡を着用してください。
- ・ 目に入った場合は、多量の水で良く洗い流した後、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- ・ 飲み込まない様に注意して使用し飲み込んだ場合は、すぐに医師の診断を受けてください。
- ・ 保存の際は空気に触れると硬化し易いので容器の蓋は、しっかりと閉めてください。
- ・ 原液で使用してください。
- ・ 一定の場所を定めて 30℃以下の涼しい場所で貯蔵、保管してください。
- ・ 安全な取り扱いの詳細は、製品安全データシートを参照ください。
- ・ 製品改良の為、予告無く内容を変更する場合があります。
- ・ タイル洗い用のリстон洗剤の使用方法は別途、専用カタログを参照ください。

株式会社 共栄

本社 / 東京都板橋区若木1-8-22

TEL/03-3934-8771 FAX/03-3934-9753